

# ほっかい新報

2013年 週刊 月3回発行  
(第1・2・3日曜日)

8月11日(第1915号)

発行所 ほっかい新報社  
060-0806 札幌市北区北6条西7丁目  
電話 011(726)4858  
北洋銀行(普)0576770  
Eメール:hokkainispu@gmail.com  
定 価 月ぎめ 230円 1部80円(〒120円)  
年ぎめ 2,760円(〒1,440円)

## 仁木と広尾で比例第2党に 第3党は9区市町が 広尾一人ひとりが つながり で 力発揮



旗手 恵子

投票日、棄権防止活動が終わり事務所で疲れ果てるところに、森つねと577票、得票率16・7%の一報が入り、私は飛び上がりました。比例は546票、得票率15・4%は自民党について第2党です。開票所でも「共産党すごいな」という声。  
22日朝から電話で、比例5議席と選挙区あわせて8議席に大躍進、広尾の票も増えたよと、がんばった党員、後援会員に伝えました。有権者台帳の名簿で電話をかけたすべての人に結果報告の電話かけを済ませました。

留守以外のところで、みんな議席増えて良かったと喜んでくれ、「隣の奥さんにも声をかけたよ、子どもたちも入れたよ」「今回は間違いなく両方入れました」と支持を広げてくれていたことが次々とわかりました。午後には宣伝カーも出して9か所で街頭演説、天気がよかったです外に出てくる人、手を振る人、町議選最終日のような反応でした。すぐ「民報」号外を出して選挙結果をお知らせしています。

### 1500世帯に 後援会ニュース

広尾町は3495世帯のうち1496世帯に後援会ニュースを届けてい

### 仁木

仁木町は道央の小樽から車で約30分走ると届く農園地帯です。比例票300、率で17・9%を確保できました。

途中海岸を右手に眺めながら行く先、果物が盛んな余市町を過ぎて走ると山あいの静かな街「果物とやすらぎの里」仁木町に着きます。(有権者三〇〇人) サクラソボやトマトな



第1党	0	第2党	2	第3党	9	第4党	55	第5党	108	第6党	9	第7党	5	計	188
		仁木町 17.9%、広尾町 15.4%		小樽市 16.4%、乙部町 15.9%、東区 14.3%、中頓別町、二セコ町、黒松内町、根室市、比布町、中央区		苫小牧市、北区、白石区、厚別区、上砂川、日高		南幌町など		奥尻町など		中川町など			

ます。定例会毎に「広尾民報」の全戸配布を行ない、議会報告を兼ねた「つごい」を行ないます。掲示板は通常54か所ですが、今回は85か所に設置、111枚のポスターを貼り選挙に臨みました。経済提言やPPPのアピールは公示前に届け、懇談をしようとして2007

拡大につとめ、有権者の1%の党員5・35%の読者が大きな力となりました。今年4月、「病気があり、会議の案内をもらってもいけないので党を辞めたい」という高齢党員には、前崎議員と二人で訪問し、「会議に参加できない人にはこちらから訪問して大事なことは伝えるから気にしないでいいよ、参議院選挙も近いので一緒に力を合わせましょう」と、この間党勢

どの収穫時期と選挙のとりくみ時期が重なり、街中も忙しければ、私たちもお手伝いする後援会員も、手が回らない中での取り組みです。昨年暮の衆議院選挙、はたやまさんの取り組み「年4回「後援会ニュース」470人に手渡し

比例票で17・9% 第2党に大躍進

得目に見合う手渡し  
仁木町の党支部は前回の衆議院選挙から得票目標を15%、470と決め、今回は2回目の挑戦でした。例年4回発行の後援

党押し出しの活動はあまり出来なかったのですが、掲示板は自民9、民主4、公明6を大きくおさえ、21か所の設置で党の風を吹かすことができました。

最低3回は訪問しようと言ったことでした、それは調べてみると分かったことでした。12年衆議院選挙前回の支持者台帳をみると支持者への訪問回数2回に止まっていること、これでは迷っている有権者に党のメッセージが届かないと考えた結果でした。

選挙	比例票(率)	指数
2004年参院選	196 (9.2%)	100
2007年参院選	227 (10.2%)	115.8%
2010年参院選	262 (12.48%)	134.5%
2013年参院選	300 (17.88%)	153.1%

声のかけた 事ない人にも  
これまでに声をかけたことのない、明らかに他党支持だったという人にも声をかけました。「PPPは絶対だめだ。反対というのには選挙の時だけ、これでは困る、共産党はぶれないところがいい」「政党助成金をもら

わなないで頑張る共産党は偉い」「アベノミクスというけれど広尾には関係ない、地域が元気にならないと」「共産党がとりあげてくれた住宅リフォーム制度あればいい」「消費税増税で福祉はよくなるのでしょか、年をとるとそれが心配です」と、いくらでも対話が広がりました。

2回ってどんな意味なのか。話し合いました。1回目はあいさつ程度、2回目は「はい分かりました」の返事は要注意、社交辞令で単に挨拶だけかもしれない、ある意味断

方向が決まったら、あとは楽しく対話をするだけ、去年の春に入党した32歳の施設職員のFさんは担当している地域をまわり、気軽に声をかけます、「おじさん共産党のビラ持って来たんで読んでね」どうしたのとお尋ねに「こんど共産党のことやっていると聞くと、これからは共産党の会ニュース40件ほど届けます。(2面へつづく)

新入党者が力発揮  
方向が決まったら、あとは楽しく対話をするだけ、去年の春に入党した32歳の施設職員のFさんは担当している地域をまわり、気軽に声をかけます、「おじさん共産党のビラ持って来たんで読んでね」どうしたのとお尋ねに「こんど共産党のことやっていると聞くと、これからは共産党の会ニュース40件ほど届けます。(2面へつづく)

先日、岩見沢市の北村で行われた第25回産直フェスティバルに参加した。同フェスティバルは、空知中央農産組合・農事組合法人空知産直センターと新日本婦人の会北海道本部によって、農業と食料、健康を守る国民運動を前進させるために、生産者と消費者の交流、連帯を目的として開催されている。会場いっぱいの参加者が、とれたての野菜の試食に舌づつみをうち、即売会も行列ができていた。甘いゆでトウモロコシやみずみずしいトマトなど、安心しておいしい野菜が食べられることの幸せを感じた。しかし、参議院選挙直後に、安倍自公政権は、北海道の農業を破壊するPPP交渉に初参加した。ジャーナリストの堤未果氏が『貧困大国アメリカ』で、アメリカの農業問題について告発しているが、PPPに参加すると、日本の食の安全もアメリカのようになってしまうのかと思うと、寒気がする。全道各地でPPP反対の集会が行われ、成功をおさめている。産直フェスティバルでも、小学生のお孫さんと一緒に参加した高齢者の女性に「食料と農業は絶対に自分の国で守らなさいといけないよ」と話しかけられた。未来の世代のためにも、農業と食料を守るのには、今を生きる世代の責任ではないだろうか。

### 焦点

先日、岩見沢市の北村で行われた第25回産直フェスティバルに参加した。同フェスティバルは、空知中央農産組合・農事組合法人空知産直センターと新日本婦人の会北海道本部によって、農業と食料、健康を守る国民運動を前進させるために、生産者と消費者の交流、連帯を目的として開催されている。会場いっぱいの参加者が、とれたての野菜の試食に舌づつみをうち、即売会も行列ができていた。甘いゆでトウモロコシやみずみずしいトマトなど、安心しておいしい野菜が食べられることの幸せを感じた。しかし、参議院選挙直後に、安倍自公政権は、北海道の農業を破壊するPPP交渉に初参加した。ジャーナリストの堤未果氏が『貧困大国アメリカ』で、アメリカの農業問題について告発しているが、PPPに参加すると、日本の食の安全もアメリカのようになってしまうのかと思うと、寒気がする。全道各地でPPP反対の集会が行われ、成功をおさめている。産直フェスティバルでも、小学生のお孫さんと一緒に参加した高齢者の女性に「食料と農業は絶対に自分の国で守らなさいといけないよ」と話しかけられた。未来の世代のためにも、農業と食料を守るのには、今を生きる世代の責任ではないだろうか。



根室市議会議員選挙

漁業、領土、くらしで積極提案

市民の願い届ける3議席必ず

9月1日 投票開票

根室市議員・根室市委員会政策委員長 橋本 竜一



根室市議会議員選挙は8月25日告示、9月1日投票で行われます。定数2減(18)のなか日本共産党は、

産党は、神ただし、すぎ一彦、橋本りょういちの3人の現職が立候補、過去最高時の議席占有率回復(16.6%)をめざして奮闘しています。根室市は、領土問題の未解決による経済的損失が漁業・水産だけでなく5兆円にのぼるともいわれ、サケ・マス漁、コンブ漁、タラシなど根室の地域経済を支える漁業・水産もロシア側に支払う「協力金」の負担が重すぎるうえ、原油や漁業資材の高騰、

子ども産めないなんて」など切実な声が、この3つの問題に集中しました。今度の市議選は、こうした市民の切実な願いにこたえ市議会がどんな具体的な打開の道を示すのか、が問われる選挙戦となります。日本共産党は、この問題に真面目に取り組む、4月には小池晃副委員長・政策委員長を迎えて根室市や漁協、商工会議所、元島民などオール根室の各界代表を招いて「領土問題と地域経済を考える意見交換会」を成功させました。

「一面のつづき」 今春入党した50歳代男性町営住宅に住んでいます。その団地にビラを配布、対話も弾み息子夫婦さんにも支持を依頼し支持カード化も出来ました。もつ一人の去年入党した公務労働者は、同僚にも熱く語り、交友関係の年賀状をマイ名簿として電話で語る、担当の地域ではさすがに3回目まで訪問すると、かなりなじんだ話が出来たと、明るいな声、50人ほどの支持拡大が出来たと確信に満ちています。

赤旗囲碁・将棋大会 9月7日(土)9時30分〜囲碁・将棋とも、篠路コミュニティセンター(3条8丁目)011-747-2919 長沼判決40周年記念集会 7日(土)14時〜札幌ニトリ文化センター(北1西12)14時〜記念講演とシンポジウム・講師・内藤功弁護士(長沼裁判所)◎1000円/17時30分〜懇親会◎4000円 8日(日)9時〜長沼現地視察と昼食交流◎4000円(8時45分JR札幌駅北口) 13-6726 赤旗囲碁・将棋日高大会 8日(日)10時〜囲碁、将棋とも、新ひだか女性センター「みらい」(静内青柳町2-2-1)0146-142-1335

徹底した事故原因究明 情報公開をJRに要請

副委員長 紙参院議員、真下道議、畠山

JR北海道の列車で発煙・出火などの重大事故が相次いでいる問題で、日本共産党の紙智子参院議員と真下紀子道議らは7月31日、同社に対して、運行の安全確保に万全を期すよう要請しました。

畠山和也党道副委員長、森英士党道国政相談室長らが同行しました。JR北海道の特急列車の発煙・出火事故は、今年になって7件、7月1か月間で3件発生しています。①2月12日・特急スーパードライ2号で発煙、②3月24日・特急北斗5号の床下から発煙、③4月8日・特急北斗20号の床下から出火、④5月5日・特急スーパードライ6号の床下から出

の部品も損傷、⑦同22日・特急スーパードライ1号の床下エンジン付近から潤滑油漏れ——と重大事故が頻発しています。紙議員は、徹底した事故の原因究明と情報公開を要請。「採用抑制にともない技術が継承されない問題など」歴史的経過も踏まえた抜本的検証を行うってほしい」と要請しました。

JR北海道側は「JR東日本の(メンテナンス技術者派遣の)協力をいただこうと考えている」と説明。自社で保守体制を再構築することが困難であることを認めたものです。会計検査院が昨年10月に出したJR北海道への

訂正とおわび 前号一面、一段目後から7行目、北海道第4党を、5に訂正します。

は、こうして市民の切実な願いにこたえ市議会がどんな具体的な打開の道を示すのか、が問われる選挙戦となります。日本共産党は、この問題に真面目に取り組む、4月には小池晃副委員長・政策委員長を迎えて根室市や漁協、商工会議所、元島民などオール根室の各界代表を招いて「領土問題と地域経済を考える意見交換会」を成功させました。

「元氣・希望ある根室を」 そのうえで、市民みんなの声が市政動かす原動力と「元氣と希望ある根室をつくりましょう」と政策を提案しています。持続可能な漁業をささ

「26人の読者拡大」 これらの取り組みはみんなでもやりあげたとの実感をもてました。その実感の2つめは「しんぶん赤旗日曜版」の読者拡大です。高齢と入院などの療養中の方を除いて普段参加している大半を占め

ぐつての自民党支持者の不安ぶり、明日が見えない民主党の姿を目にし、す、いよいよ日本共産党の出番だと強く思うところ。 飾らぬ人柄、リアルな目線、軽いタッチの記述など、楽しい一冊です。 連絡先 〒0663-10823、西区発寒6条13丁目3-40-506



たにもかかわらず、その後も事故が起きている。日ごろの管理ができていないあらわれ」と指摘し、安全運行に責任を負う鉄道事業者としての徹底的な対策を求めました。(小田二郎)

も市議会をリードする役割をはたしてきました。過去2回の市議選は、事実上の順位争いでしたが、今回は様相が一変しています。

全員の活動参加で精度を上げた支持拡大を中心とした選挙活動、一票一票頼みきる、他党支持から比例だけでもお願いし積み重ねた結果、前回の得票目標をおおきく上回り比例で17.88%(全国区市町村で21番目の高率)300票を獲得したが、今回は263票と大量に票を減らし第三位に転落。公明党は前回274から226に減りました。

を、5月5日根室市を起点に進みました。「根室女工節」の歌碑を写真入り紹介、カレイの網は「平和」とは「国民平和行進」が行なわれます。草の根からの運動のリアルな姿を描いた『てくてく日記』が刊行されました。

参議院改選3 → 8議席大躍進! TPP阻止 原案ゼロ・憲法を守る大きな力です! 紙の3期目当選・比例5議席 目標達成・公約実現へ全力を! 本誌付録

本紹介 小川基広著 てくてく日記 8月は原水爆禁止世界大会ですが、5〜7月には「国民平和行進」が行なわれます。草の根からの運動のリアルな姿を描いた『てくてく日記』が刊行されました。 飾らぬ人柄、リアルな目線、軽いタッチの記述など、楽しい一冊です。 連絡先 〒0663-10823、西区発寒6条13丁目3-40-506